

令和7年1月17日  
福祉局障がい企画課

市政記者各位

## ～ 分身ロボットスタッフの働き その3 ～ 福岡市民病院で総合案内にチャレンジ！

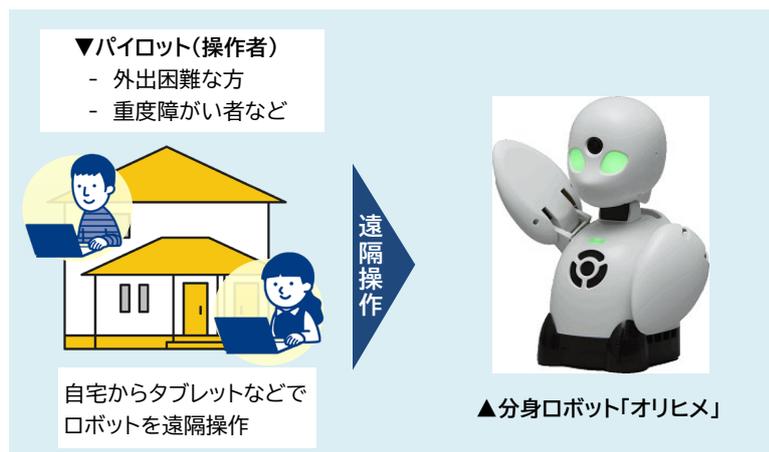
福岡市では、重度障がいや難病などで外出が困難な方が、自宅に居ながらでも社会参加が可能となることで、誰もが自分らしく暮らすことができる社会の実現のため、分身ロボット「OriHime(オリヒメ)」を活用した業務に従事する実証事業を進めています。

今年度は、新たな業務の開拓にも取り組んでおりますが、この度、その**第3弾**として、「**福岡市民病院**」協力のもと、実証事業を実施いたしますので、お知らせいたします。

※「OriHime」は(株)オリイ研究所の登録商標です。

### 実証事業の概要

- (1)業務内容 来院者への声掛け(挨拶、マスク着用の案内、受付への誘導)等
- (2)実施場所 福岡市民病院 (博多区吉塚本町 13-1)
- (3)実施期間 令和7年1月21日(火)から令和7年2月28日(金)まで  
※平日の10時から12時まで
- (4)その他 現地での取材を希望される場合は、調整いたしますので、問い合わせ先へご連絡ください。(実施場所へ直接の連絡はご遠慮ください)



### <分身ロボット「OriHime(オリヒメ)」とは>

- ・ロボットを遠隔操作し、パイロットの分身として、そこにいるかのようなコミュニケーションが可能。
- ・ロボットにはカメラ、マイクを搭載。会話が可能。
- ・顔や腕が動き、操作者の感情を動きで表現できる。

福岡市では、人生100年時代の到来を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく活躍できる持続可能なまちを目指すプロジェクト『福岡100』を進めております。



**福岡100**  
何歳でも  
チャレンジできる  
未来のまちへ

### <問い合わせ先>

福祉局障がい企画課  
担当課長：平川(ひらかわ)  
電話：711-4247(内2115)